

「昭和女子大学教育研究募金」の 活用についてのご報告とお願い

光葉同窓会員の皆様には、日頃から本学の教育・研究事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本学園がお願いしました「創立100周年記念募金」につきましては、多くの同窓の方々から、多大なご支援・ご寄付を賜りまして、誠にありがとうございます。先にご報告申し上げましたとおり、学生の奨学金と人見記念講堂大規模改修工事に活用させていただきました。

また、「創立100周年記念募金」終了後、2021年4月より新たに「昭和女子大学教育研究募金」が発足しご寄付をお受けしております。こちら下記のとおり活用させていただいておりますことをご報告申し上げますとともに、引き続き、未来を担う学生のためお力添えをいただきたく、謹んでお願い申し上げます。

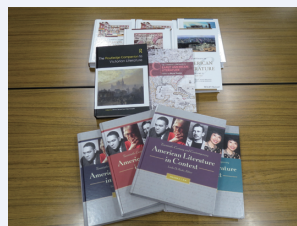
昭和学園奨学金

昭和ボストンへの留学費用のための貸与型奨学金「昭和学園奨学金」により、2021年度は16名の学生がボストンへ留学しました。



図書の購入

英語学習・研究のための洋書11冊を購入し、2022年7月には図書館での閲覧を開始いたしました。



本学は創立以来、一貫して「世の光となろう」という建学の精神の下に、時代の変化に先駆けて社会が求める人材の育成に力を注いでおります。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、学生の支援も対面で実施することが難しい状況が続きました。その中でも、オンラインシステムを活用した学生の努力の成果が実り、実就職率^(注)が94.5%となり、卒業生1,000人以上の女子大学を対象とした「2022年実就職率ランキング」で、12年連続1位を達成しました。また、日本と海外の学位を取得する「ダブル・ディグリー・プログラム」で、米国ペンシルベニア州立テンプル大学ジャパンキャンパスを1期生4人が今年5月20日に卒業しました。

本学園はこれからも、変化の激しい時代においても揺らぐことなく、学生・生徒等の成長のため邁進し、更なる発展を目指し挑戦を続けてまいります。

同窓生の皆様のご理解とご支援を今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(注) 実就職率 = 就職者数 ÷ (卒業者数 - 大学院進学者数) × 100

2022年10月吉日

昭和女子大学 理事長・総長 坂東眞理子